

第17回のじぎくオープンゴルフ選手権大会

アフターコンペ

開催日：令和5年12月8日(金)

兵庫県ゴルフ連盟

開催コース：東急グランドオークゴルフクラブ

東急グランドオークゴルフクラブ競技委員会

ローカルルール

- アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
- 修理地は、白線によってその縁を定める。
- レッドペナルティーエリアは赤杭または赤線によってその縁を定める。線と杭が併用されている場合は線がその縁を定める。
- コース内の舗装道路を含む全ての人造構築物は動かさない障害物とする。
- 特定の用具の使用制限
 - 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型 G-1』を適用する。
 - 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G-2』を適用する。
 - 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G-3』を適用する。
- 規則 10.3a は次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。ローカルルールの違反の罰：
 - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
 - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
- 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーは、その日の自分の最終ラウンドのプレー終了後にそのコースで練習してはならない。ただし、指定練習区域を除く。
- 危険な状況のためのプレーの即時中断は、コース内へのチャイム・カートナビ、キャディーの携帯から伝えられる。その他すべてのコース内へのチャイム・カートナビ、キャディーの携帯から伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開はコース内へのチャイム・カートナビ、キャディーの携帯から伝えられる。(規則 5.7b 参照)
- プレーのペースについて、先行組との間隔を不当に開けないように注意すること。

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

3. スコアカードの提出

スコアカードは、プレーヤーの両足がスコアリングエリアから出たときに提出されたことになる。

4. 競技終了時点

本競技は、競技委員長が成績表に署名された時点をもって終了したものとみなす。

5. 正規のラウンド中、乗用カートの乗車を認める。

6. 競技の短縮

委員会は、コース状況が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技の条件に定めてあるホール数を短縮することができる。

7. スタートホールにて最新の Hdcp Index 証明書(ハガキ・プリントアウト・アプリ画面)をご提示して下さい。

競技当日はスロープレーティングを採用し、Hdcp Index をコース Hdcp に変換し順位を決定致します。

8. 順位決定方法

順位がタイの場合は『マッチング・スコアカード方式』により順位を決定する。

上記で決定しない場合 18 番ホールからカウントバックにて順位を決定する。

注 意 事 項

1. ティマーク

男性:青マーク 女性:赤マーク

2. 正規のラウンド中に 2 点間の直線距離以外の高低差などが計測できる距離測定器を使用した場合は、プレーヤーは規則 4.3a(1)の違反となる。

3. 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スタート前に掲示して告知する。

4. 練習は、指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用すること。(スタート前の練習球は1籠までとする)

5. スタート時間10分前には、必ずティイングエリア周辺に待機すること。

6. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分、留意すること。これを怠ると、規則 10.2a により罰せられることがある。

なお、部外者のコース内立入りは禁止する。

7. 委員会は競技中を含め、いつでも出場者に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

競技委員長 黒澤 映夫